

「足立平成五色桜を育む会」

設立のご案内

私たちは、荒川つつみに植樹された「足立平成五色桜」の良好な生育環境を見守り、育むために、自主的に育成サポーターとして、植樹地にて環境整備のボランティア活動を行います。

荒川つつみの「足立平成五色桜」は、足立区内の荒川の自然の特性(風物を体感することができる豊富な自然が残されている地域)を活かした地域の誇れる魅力であり、人々の憩いの空間としても、掛け替えのないものです。

現在、平成 21 年度以降、オーナー制度にて「足立平成五色桜」の植樹計画が推進されていますが、本年度中には、植樹計画全体の8割の植樹が完了の予定です。

植樹後の育成と管理においては、日本各地の桜の名所にて、育成活動に意欲のある住民(人々)が地域の視点から、桜の育成に係わり、良好な育成環境を見守り、育むための活動が行われています。

これまでも、「足立平成五色桜」オーナーの皆様の中には、植樹地を訪れ、自主的に桜の下周りの清掃や下草刈を行なわれている方々も見受けられます。

また、植樹初年度より区内の桜関連団体等により、自主的に成長記録測定などの活動が行われています。

つきましては、このたび、私たち自らが、「足立平成五色桜」の育成に係わり、郷土の誇りとなるべく、育むことを目的として、「足立平成五色桜」の育成管理に関心の高いボランティア有志にて「足立平成五色桜を育む会」を設立いたしました。

当面は、自主的なサポーター有志にて、現地作業を中心とした育成環境の整備をボランティア活動にて進めていく所存です。

当会の活動に、より多くの皆様のご理解とご支援をお願い申し上げます。



(写真:「足立平成五色桜」植樹地 (扇大橋付近))

「足立平成五色桜を育む会」

設立発起人一同

平成25年8月